

## 平成31年度 年間授業計画

## 1 学年・科目・単位数

第3学年 建築計画 選択：2単位

## 2 担当教員

## 3 教科・科目のねらい

建築物を計画するうえで必要となる基礎的な知識と技術を習得させ、豊かな建築空間を安全性に合理的に計画し、設計できる能力を育成する。

## 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	建築設備について① (12時間)	・建築設備の目的、内容、設備計画を行うにあたっての基本的な事項・給排水、衛生設備などの各種設備についての計画の方法について理解させる。	・建築設備の基本的な事項について、理解している ・授業への取組み ・提出物
	建築設備について② (14時間)	・ガス設備や空気調和設、防災設備など各種設備についての計画の方法について理解させる。	・建築設備の各種計画について理解している ・授業への取組み ・提出物
2	日本の建築について (15時間)	・わが国の住宅や都市の移り変わり建築物や都市がつくり出されてきた過程について理解させる。	・日本の建築物の移り変わりについて理解している。 ・授業への取組み ・提出物
	西洋の建築について (15時間)	・西洋の建築の移り変わり、地域や時代の特徴的な建築様式について理解させる。	・代表的な地域や時代の建築物の建築様式について理解している。 ・授業への取組み ・提出物
3	近代および現代の建築 (14時間)	・産業革命以後の近代建築や現代建築について理解させる。 ・建築物の発展や建築計画への応用について理解させる。	・近代建築や現代建築についてどのような変遷をとげたのかの理解している ・授業への取組み ・提出物

## 5 使用教科書・副教材他

建築計画（実教出版）、プリント

## 6 評価方法・観点

- ・課題、ノートやプリント等の提出状況
- ・出席状況、授業態度等  
これらを総合的に評価

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。